



ふらっと行ける フラットな場所

ふらっとカフェ



パープルリボンをつくろう



手ぶらで
どうぞ！

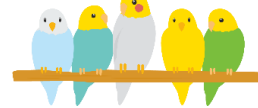
場所

宝塚市立男女共同参画センター

“女性に対する暴力をなくす運動”のシンボル「パープルリボン」をお茶を飲みながら作りませんか？リボンにお好みの飾りをつける簡単な作業です。参加者同士でお話ししながらでも、モクモクと作業に集中してもOK！申込不要で出入り自由な場です。どなたでもお気軽にご参加ください♪



Purple ribbon Cafe



4.25 日 10:00-12:00
入退室自由

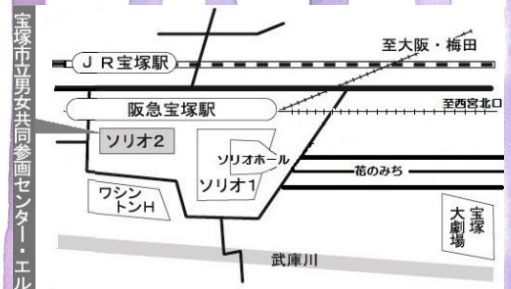
※一時保育はありませんが、お子さん連れも参加OKです！



パープルリボンには、「女性に対する暴力をなくしていこう」という思いが込められています

主催 宝塚市立男女共同参画センター・エル
指定管理者 NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階
電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424
<https://www.takarazuka-ell.jp/>
(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



宝塚市立男女共同参画センターは、「パープルリボン活動」を続けています



パープルリボン は『 女性に対する暴力をなくす運動 』のシンボルです

カフェで作ったパープルリボンは、
館内や、センター主催講座やイベント等で、展示・配布します。
パープルリボンが、ここ 宝塚市立男女共同参画センターから広がっています。
あなたもぜひ作ってみませんか？



パープルリボン運動は、もともと
アメリカのニューハンプシャー州の小さな町から
始まった草の根運動です。
11月25日は、「女性に対する暴力撤廃国際日」で、
日本では、毎年11月12日～25日の2週間、
「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されています。



配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクシュアル・ハラスメント
などの暴力は、犯罪となる行為を含む重大な人権侵害であり、決して許されない行為です。
結婚したことがある女性のうち、およそ10人に1人が配偶者などから繰り返し暴力をふるわれ
たり、暴言を吐かれたりするドメスティック・バイオレンス(DV)の経験がある、という調査
結果があります。命の危険を感じたという人も少なくありません。

パープルリボンは、「女性に対する暴力をなくそう」と呼びかけるとともに、
被害者に対し、「あなたは一人ではない」と励ますメッセージも伝えます。

2024年4月1日
改正DV防止法
が施行されました

<改正DV防止法>

正式名称は「配偶者暴力防止・
被害者保護法」保護命令制度の
拡充のほかにも、命令に反して
被害者につきまとった場合の罰
則も、「1年以下の懲役または
100万円以下の罰金から」「2
年以下の懲役または200万円
以下の罰金」へと厳罰化されま
した。



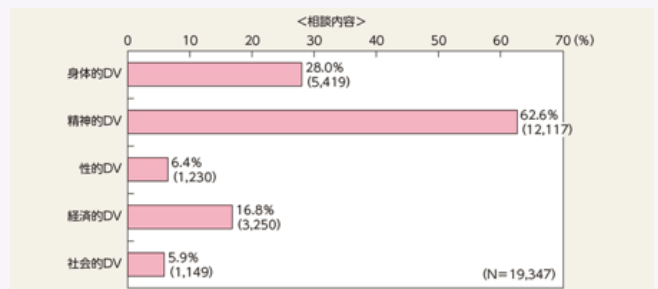
暴力にはさまざまな種類があり、
内閣府が設置する窓口「DV相談
プラス」に寄せられた相談件数は、
精神的暴力が、身体的暴力や経
済的暴力より多くなっています。

4月1日に施行された、改正DV
防止法では、今まで原則身体的
暴力のみであった、加害者の接
近などを禁じる保護命令の申し
立て範囲を、精神的暴力の被害
者まで拡大しました。

精神的な暴力の例 (内閣府HP参照)

- ・大声で怒鳴る・バカにする
- ・交友関係を制限する
- ・無視をする
- ・行動を監視・制限する
- ・メールなどをチェックする 等

DV相談者の相談内容



令和5年版 内閣府男女共同参画白書より抜粋 5-2図
内閣府「令和3(2021)年度後期『DV相談プラス事業』にお
ける相談支援の分析に係る調査研究事業」報告書より作成。
(複数回答あり)

身体的暴力や、経済的暴力
などに比べて被害が見えに
くいの精神的暴力です。
そのためにも、周りが暴力に
ついて、理解を深める事が
大切です。

Purple ribbon

どんな事情があっても、暴力をふるっていいという理由にはなりません。

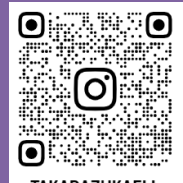
ホームページ



facebook



Instagram



TAKARAZUKAELL